

令和 8 年熊本地震による被害状況等について（第 5 報）

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

1 地震の概要（7/29 09:00 時点）

（1）発生日時 令和 8 年 7 月 28 日 16:27

（2）震源地（震源の深さ）及び地震の規模

- ・震源地： 熊本県熊本地方
- ・震源の深さ：16km（暫定値）
- ・地震の規模（マグニチュード）：7.1（暫定値）

（3）津波注意報：有明・八代海

発表（7/28 16:29）

解除（7/28 18:10）

（4）各地の震度（震度 5 弱以上）

震度 7 熊本県 宇城市、氷川町

震度 6 強 熊本県：熊本市、八代市、宇土市、美里町、益城町

震度 6 弱 熊本県：上天草市、合志市、大津町、西原村、御船町、芦北町

震度 5 強 熊本県：水俣市、山鹿市、菊池市、天草市、菊陽町、津奈木町

長崎県：南島原市

鹿児島県：薩摩川内市、さつま町、長島町

震度 5 弱 熊本県：人吉市、玉名市、阿蘇市、和水町、高森町、南阿蘇村、
山都町、多良木町、湯前町、山江村、あさぎり町、
苓北町

長崎県：諫早市、雲仙市

鹿児島県：阿久根市、出水市、いちき串木野市、伊佐市、
湧水町

福岡県：柳川市、大川市

佐賀県：神埼市、白石町

宮崎県：延岡市、西都市、椎葉村

（5）地震活動の状況（7/29 12:00 時点）

7/28 16:27 の最大震度 7 の地震以降、震度 3 以上を観測した地震が 48
回発生（震度 7：1 回、震度 5 弱：3 回、震度 4：11 回、震度 3：33 回）

（6）気象の見通し（7/29 12:30 時点）

- ・熊本県では 29 日（水）は、高気圧に覆われるが気圧の谷や上空の寒気の影響で曇り時々晴れとなる。
- ・30 日（木）から 8 月 5 日（水）にかけて、高気圧に覆われて概ね晴れの天気が続く見込み。
- ・熊本県では、29 日から 8 月 5 日にかけて最高気温が 35 度以上の猛暑日

となり、特に2日（日）は最高気温が40度の酷暑日となる見込み。危険な暑さがしばらく続くため、熱中症などの健康管理に注意。

- ・ 非常に強い台風第13号は、マーシャル諸島を西北西に進んでいる。台風は猛烈な勢力で南鳥島近海を進み、その後、来週（3日の週）は日本付近に影響する可能性がある。今後の台風の進路予報や台風情報に十分留意。

2 被害情報・対応状況等

■道路（7/29 13:00 時点）

○高速道路

[被災による通行止め：3路線17区間]

- ・ E3 九州道（益城熊本空港 IC～えびの IC）：10区間：道路損壊、橋梁損傷 ※人吉 IC～えびの IC：緊急車両通行可（7/29～）
- ・ E3A 南九州道（八代 JCT～水俣 IC）：6区間：道路損壊、橋梁損傷
- ・ E77 九州中央道（嘉島 ICT～小池高山 IC）：1区間：道路損壊

○有料道路

[被災による通行止め：なし]

○直轄国道（直轄高速除く）

[被災による通行止め：1路線1区間]

- ・ 国道57号（車帰 IC～阿蘇西 IC）：1区間：橋梁損傷

○補助国道

[被災による通行止め：1県3区間]

- ・ 国道218号（熊本県宇城市）橋梁損傷（新山崎橋）
- ・ 国道219号（熊本県八代市）橋梁損傷（新萩原橋）
- ・ 国道266号（熊本県宇城市）橋梁損傷（跨線橋）
※熊本県パトロール実施中

○都道府県道等

[被災による通行止め：3県14区間]

熊本県 11区間（落石4、道路損壊4、橋梁損傷2、法面崩落1）

※このほかに側道橋（歩道部）の落橋が1区間あり（県道42号植柳橋）

大分県 1区間（落石1）

宮崎県 2区間（落石2）

○孤立集落

都道府県	市町村	地区名	被災内容	孤立集落	集落へのアクセス	ライフライン等
熊本県	山都町	目丸	法面崩落	4世帯6人	徒歩通行可	利用可

○防災道の駅・道の駅活用情報等

[被災情報：なし]

[活用情報等：あり]

＜電力会社の復旧班車用の駐車スペースの提供（調整中）＞

電力会社からの要請を受け、以下の駅の駐車場等の一部を復旧班車用の駐車スペースとして提供予定。

- ・道の駅「うき」（熊本県宇城市）
- ・道の駅「宇土マリーナ」（熊本県宇土市）
- ・道の駅「たのうら」（熊本県芦北町）

○ライフライン

- ・電力、通信、上下水道、鉄道について、連絡調整を行っており、現時点で、道路への要請なし（ホットライン構築済み、災害時の連携を確認済み）

■鉄道（7/29 12:45 時点）

○施設被害

- ・JR九州 九州新幹線熊本駅構内 架線断線、九州新幹線熊本総合車両所 線路の変状等、鹿児島線松橋（まつばせ）駅～小川駅間 線路の変状（※いずれも点検継続中）

○運行状況

＜新幹線＞

- ・運転を見合わせている路線：九州新幹線の全線
- ・今後、見合わせを予定している路線：なし

＜在来線＞

- ・運転を見合わせている路線：4事業者6路線
- ・今後、見合わせを予定している路線：なし

■航空（7/29 12:00 時点）

○空港の震度

震度6弱 熊本空港

震度 5 強 天草飛行場

震度 4 鹿児島空港、宮崎空港、長崎空港、佐賀空港

震度 3 以下省略

○空港の状況等

＜熊本空港＞

- ・滑走路閉鎖解除済（閉鎖時間：7/28 16:27～7/28 19:05）
- ・ターミナルビル内の停電復旧済
- ・ターミナルビル内エレベーター復旧済
- ・7/29 通常運用

＜天草飛行場＞

- ・進入角指示灯復旧済
- ・7/29 通常運用

＜その他空港＞

- ・被害なし

○運航への影響

＜熊本空港＞

【7月28日】欠航：29便 ※発災以降の運航なし

【7月29日】欠航：14便（予定）

＜天草飛行場＞

【7月28日】欠航：2便

【7月29日】欠航：1便（予定）

○TEC-FORCE の派遣状況

- ・建築物の応急危険度判定調査実施のため派遣
本省航空局（建築職）：2名、大阪航空局（建築職）：2名
- ・管制リエゾン派遣
大阪航空局（管制職）：2名

■海事（7/29 12:00 時点）

- ・熊本県内の一部の造船会社の工場の壁にヒビ、フェリー事業者の船舶の船体損傷といった被害が発生しているが、人的被害はなし。
- ・熊本県と長崎県間において、1事業者1航路で運休が発生。

■物流・自動車（7/29 12:30 時点）

○高速バスの運休状況

福岡県、熊本県発着便を中心に
9事業者 27路線運休

○路線バスの運休状況

熊本県内において

3事業者で路線運休等

- ・路線バス車内事故転倒事故1件発生（怪我の状況は軽傷の模様）

○宅配便の状況

5事業者で一部地域の集配遅延・停止等

○関係施設の被害状況

（独）自動車事故対策機構熊本支所の天井材の一部が落下

○自動車検査証及び自賠責保険の有効期間の伸長を予定

・熊本県を使用の本拠の位置とする車両のうち、自動車検査証及び自賠責保険の有効期間満了日が令和8年7月29日から令和8年8月28日までのものについては、有効期間を令和8年8月31日まで伸長

■水道（7/29 12:00 時点）

○5県（24自治体）において断水・濁水・漏水などが発生（最大断水戸数約84,000戸）。

○2県（11自治体）において約84,000戸が断水中。

○日本水道協会、地方整備局による応急給水を順次実施予定。

福岡県	大川市	断水あり・漏水あり（いずれも復旧済）
	柳川市	断水あり（復旧済）
佐賀県	佐賀市	断水あり・漏水あり（いずれも復旧済）
	太良町	断水あり
長崎県	南島原市	断水あり
熊本県	熊本市	断水あり
	八代市	断水あり
	水俣市	濁水あり
	菊池市	漏水あり・飲用制限あり
	宇土市	断水あり・漏水あり
	上天草市	断水あり・漏水あり
	宇城市	断水あり・漏水あり
	天草市	断水あり・漏水あり
	合志市	断水あり（復旧済）
	大津町	飲用制限あり

菊陽町 飲用制限あり
 西原村 濁水あり
 御船町 断水あり・漏水あり
 益城町 漏水あり・飲用制限あり
 甲佐町 断水あり
 氷川町 断水あり
 芦北町 断水あり・漏水あり
 津奈木町 漏水あり
 鹿児島県 長島町 漏水あり・濁水あり

県・市町村 ・事業者名	断水戸数（戸）		断水 期間	被害等の状況
	最大	現在		
【福岡県】				
おおかわし 大川市	516	0	7/28	・復旧済
やながわし 柳川市	7	0	7/28	・復旧済
【佐賀県】				
さがし 佐賀市	38	0	7/28～29	・復旧済
たらちよう 太良町	41	0	7/28～	・復旧済
【長崎県】				
みなみしまばらし 南島原市	約439	約283	7/28～	・管破損に伴う漏水
【熊本県】				
くまもとし 熊本市	約20,000	約20,000	7/28～	・管破損に伴う漏水
やつしろし 八代市	約18,000	約18,000	7/28～	・管破損に伴う漏水
うとし 宇土市	約10,000	約10,000	7/28～	・管破損に伴う漏水
かみあまくさし 上天草市	約8,220	約8,220	7/28～	・管破損に伴う漏水
うきし 宇城市	約14,000	約14,000	7/28～	・管破損に伴う漏水
あまくさし 天草市	約1,100	約1,100	7/28～	・管破損に伴う漏水
こうしし 合志市	不明	0	7/28	・復旧済
みふねまち 御船町	不明	不明	7/28～	・管破損に伴う漏水
みふねまち 御船町	約500	約500	7/28～	・管破損に伴う漏水

ひかわちょう 氷川町	約10,500	約10,500	7/28～	・ 管破損に伴う漏水
あしきたまち 芦北町	約1,000	約1,000	7/28～	・ 管破損に伴う漏水
合計	約 84,000	約 84,000		

○給水車の派遣予定（日本水道協会と地方整備局派遣）

市町村	必要台数	派遣予定	備考
八代環境事務組合 (八代市と氷川町に給水)	2	1	
甲佐町	2	2	
宇城市	台数検討中	1	九州地整の派遣（1台）
益城町	5	4	
八代市	8	8	九州地整の派遣（1台）
御船町	5	4	
熊本市	15	3	中国地整の派遣（2台） 四国地整の派遣予定（1台）
合計	37	23	

不足分は今後追加で手配

■下水道（5弱以上の施設）（7/29 12:00 時点）

●熊本県

○処理場（対象：30 施設）

- ・ 点検中：6 施設
- ・ 点検完了・異常なし：22 施設
- ・ 軽微な異常あり（水処理機能に影響なし）：2 施設

○ポンプ場（対象：101 施設）

- ・ 点検中：40 施設
- ・ 点検完了・異常なし：61 施設

○管路（対象：25 自治体）

- ・ 点検中：12 自治体
- ・ 点検完了・異常なし：13 施設

●長崎県

○処理場（対象：12 施設）

- ・ 点検完了・異常なし：12 施設

○ポンプ場（対象：11 施設）

- ・ 点検完了・異常なし：11 施設

○管路（対象：4 自治体）

- ・ 点検完了・異常なし：4 自治体

●鹿児島県

○処理場（対象：5 施設）

・点検完了・異常なし：5 施設

○ポンプ場（対象：4 施設）

・点検完了・異常なし：4 施設

○管路（対象：3 自治体）

・点検完了・異常なし：3 自治体

●福岡県

○処理場（対象：2 施設）

・点検完了・異常なし：2 施設

○ポンプ場（対象：2 施設）

・点検完了・異常なし：2 施設

○管路（対象：2 自治体）

・点検完了・異常なし：2 自治体

●佐賀県

○処理場（対象：2 施設）

・点検完了・異常なし：2 施設

○ポンプ場（対象：1 施設）

・点検完了・異常なし：1 施設

○管路（対象：2 自治体）

・点検完了・異常なし：2 自治体

●宮崎県

○処理場（対象：5 施設）

・点検完了・異常なし：5 施設

○ポンプ場（対象：11 施設）

・点検完了・異常なし：11 施設

○管路（対象：2 自治体）

・点検完了・異常なし：2 自治体

■海岸

・現時点で被害情報なし

・点検状況については次のとおり。

福岡県：点検完了、被害なし

佐賀県：点検完了、被害なし

長崎県：7/29 点検開始

熊本県：7/29 点検開始

鹿児島県：7/29 点検開始

・点検対象海岸：以下のとおり

熊本県：79海岸

野崎海岸、豊川海岸、不知火海岸、桂原海岸、永尾海岸、手場海岸、新地海岸、金桁海岸、黒崎海岸、尺の浦海岸、片島東海岸、千崎海岸、浪浦海岸、大田尾海岸、明治新田海岸、平岩海岸、長部田海岸、御立岬海岸、大湊海岸、治郎田海岸、鷹巣海岸、新開海岸、梅木海岸、大桜海岸、鷺の浦海岸、下山海岸、小仏海岸、瀬高海岸、鯨道海岸、山田海岸、鳩之釜海岸、七ツ割海岸、火崎海岸、湯の児海岸、大迫海岸、男島海岸、古川海岸、中形浦海岸、浦海岸、塔の崎海岸、戸ノ崎海岸、石場海岸、東外園海岸、江崎海岸、須森海岸、船場海岸、前湊海岸、観音海岸、大宮地海岸、荒新開海岸、檜浦海岸、横島海岸、大坪海岸、浦ノ迫海岸、松崎海岸、鬼海浦海岸、浜平海岸、大ノ浦海岸、井出迫海岸、砂月海岸、米淵海岸、里浦海岸、首海岸、四名田海岸、早浦海岸、向海岸、大田迫海岸、志柿海岸、美越海岸、下津江海岸、瀬戸海岸、萱之木海岸、小松海岸、竹の迫海岸、年柄海岸、白木尾海岸、釜海岸、野々木河内海岸、唐人岩海岸

長崎県：16海岸

坂下海岸、石田海岸、田平海岸、大江海岸、吉川海岸、小長井海岸、平江海岸、道祖崎海岸、諫早海岸、多良見海岸、平江海岸、道祖崎海岸、大正海岸、西郷海岸、神代海岸、多比良海岸

福岡県：3海岸

若津港柳川海岸、大和海岸、高田海岸

佐賀県：3海岸

有明海岸、白石海岸、福富海岸

鹿児島県：9海岸

東市来海岸、市来海岸、串木野海岸、阿久根海岸、高尾野海岸、出水海岸、長島海岸、東海岸、黒之浜海岸

■港湾（7/29 13:00 時点）

- ・九州西側5県※で震度4以上を観測した港湾が合計99港。うち、三角港で震度7、八代港・日奈久港・鏡港で震度6強、姫戸港・合津港・上天草港で震度6弱を観測。 ※福岡、佐賀、長崎、熊本、鹿児島
- ・熊本県内港湾の被災状況は以下の通り。

（八代港）くまモンポート・コンテナターミナルの岸壁エプロン等に被害が発生したほか、岸壁背後に段差、液状化、陥没等を確認。
耐震強化岸壁（水深10m、延長180m）背後に延長40mにわたって

段差が生じていたが、7/29 未明に 20m 分を応急復旧済。岸壁法線や上部工に目立った異常はなく接岸可能な状態と九州地整にて判断し、海保の巡視船を受け入れ中。

(熊本港) 熊本フェリー(株)において使用しているフェリー渡橋(県財産)が地震の影響で大きく動揺した着岸中船体と接触し、先端部が損傷して使用不可となったほか、ガントリークレーンが損傷、臨港道路で破損や亀裂が発生。

(熊本県内のその他港湾) 朝から現場点検を実施中

- ・ 水俣港のエコパーク水俣に液状化発生情報あり。立入禁止措置。
- ・ 三角港の海のピラミッド前面や県漁業取締事務所浮桟橋付近の歩道で、亀裂等が発生。
- ・ 田浦港の岸壁エプロンや臨港道路に亀裂等が発生。
- ・ その他については県が被害状況を確認中。
- ・ 熊本県外のその他港湾については1次点検の結果、異常なし。
- ・ 7/29 朝から八代港等現場への TEC-FORCE を九州地整から2名、国総研・港空研から3名、熊本県港湾課へのリエゾンを九州地整から2名、本省から九州地整へのリエゾンを1名、派遣済み。
- ・ 給水支援に向けては現在、大型浚渫兼油回収船2隻(清龍丸、白山)を準備中(飲料水としての支援が可能かどうかは確認中)。調査観測兼清掃船(海輝、海煌)も給水支援の要請があれば速やかに対応できるよう待機中。加えて、堺泉北港の基幹的広域防災拠点の防災センターから飲料水等の支援物資とともに熊本県に向け夜間対応を可能とする投光器等を運搬中。

■河川・ダム(点検対象 震度5弱以上)(7/29 14:00時点)

○国管理河川: 6水系 29河川

- ・ 筑後川水系 筑後川、諸富川、早津江川、佐賀江川、城原川、田手川
- ・ 菊池川水系 菊池川、繫根木川、木葉川、岩野川、合志川、迫間川、上内田川
- ・ 白川水系 白川
- ・ 緑川水系 緑川、加勢川、浜戸川、御船川
- ・ 球磨川水系 球磨川、前川、南川、川辺川
- ・ 川内川水系 川内川、八間川、隈之城川、樋渡川、羽月川、綿内川、長江川
- ・ 球磨川水系の一部を除き 1次点検を終了し、順次 2次点検を実施
- ・ 国管理の 3水系 7河川※で堤防天端のクラックなどを確認(大規模ではない)。

※球磨川水系球磨川、前川

白川水系白川

緑川水系緑川、浜戸川、御船川、加勢川

- ・その他の国管理河川は現時点被害無し

○県管理河川：73 水系 229 河川

- ・福岡県：2 水系 8 河川
- ・佐賀県：1 水系 3 河川
- ・長崎県：5 水系 5 河川
- ・熊本県：52 水系 175 河川
- ・宮崎県：4 水系 12 河川
- ・鹿児島県：7 水系 18 河川
- ・熊本市：2 水系 8 河川

- ・福岡県、佐賀県、長崎県、宮崎県、熊本市は点検が完了し、被害無し。
- ・熊本県、鹿児島県は点検実施中。
- ・県管理の 1 水系 1 河川で堤防沈下などを確認。

○ダム

- ・現時点で異常なし

直轄建設ダム：1 ダム（点検完了）

直轄管理ダム：4 ダム（一次点検完了・二次点検実施中：2 ダム、点検完了：2 ダム）

機構管理ダム：0 ダム

都道府県管理ダム：15 ダム（一次点検完了・二次点検実施中：15 ダム）

利水ダム：37 ダム（一次点検完了・二次点検実施中：26 ダム、点検完了：11 ダム）

補助建設ダム：点検対象なし

■砂防

○レベル4 土砂災害危険警報

- ・震度5強以上を観測した市町村において、レベル4 土砂災害危険警報の発表基準を引き下げた暫定基準による運用を開始（7月28日19時30分報道発表）
- ・通常基準の7割（震度7・6強・6弱）：1県15市町村（熊本県）
通常基準の8割（震度5強）：3県11市町（熊本県、長崎県、鹿児島県）
なお、レベル3 土砂災害警報及びレベル2 土砂災害注意報の発表基準に

ついても、通常基準より引き下げた暫定基準を設けて運用。

○土砂災害発生状況

- ・宮崎県 1 件（人的被害なし・人家被害なし）
- ・JAXA の ALOS-2 や民間衛星による緊急観測及び SAR 画像判読の結果、斜面崩壊の可能性のある箇所として 8 箇所を抽出。現在、ヘリ調査等により現地の状況を確認中。

○点検対象施設数

- 【直轄】長崎県 65 施設（うち、56 施設で点検完了。異常なし）
熊本県
（阿蘇砂防） 39 施設（うち、25 施設で点検完了。異常なし）
（川辺川砂防） 37 施設（うち、27 施設で点検完了。異常なし）
- 【補助】佐賀県 2 施設（全施設点検完了。異常なし）
長崎県 1 施設（点検中）
熊本県 446 施設（うち、4 施設で点検完了。異常なし）
宮崎県 53 施設（うち、40 施設で点検完了。異常なし）
鹿児島県 88 施設（点検中）

■公園・都市（7/29 13:00 時点）

○都市公園

施設名	管理者	被害状況	対応状況等
くまもとじょう 熊本城公園	熊本市	・石垣の崩壊（28 箇所） ・天守閣、本丸御殿、平御櫓（ひらおんやぐら）、監物櫓（けんもつやぐら）の 4 箇所の建造物で壁面のひび割れ等	施設の被害状況を調査中 （臨時休園措置）

※人的被害なし

■住宅（7/29 12:00 時点）

①公的賃貸住宅の被害状況

- ・公営住宅：公営住宅 1 団地で一部外壁のひび割れが発生（熊本県）
- ・UR 住宅：被害なし

②エレベーター閉じ込め情報

- ・閉じ込めが 31 件（熊本県 28 件、鹿児島県 1 件、福岡県 2 件）発生。
全救出済み。

（※日本エレベーター協会会員社が保守を行っているもの）

③被災建築物応急危険度判定：

震度5強以上を観測した熊本県、長崎県、鹿児島県に対し、実施意向を確認中

■官庁施設（7/29 13:00 時点）

- ・九州管内の災害応急対策活動を実施する官庁施設のうち、9施設で軽微な建物被害が確認されたが、活動に支障となる被害報告は無し。

■観光

- ・観光施設の被害：1件（館内亀裂の発生により、営業再開未定）

3 TEC-FORCE 等の活動

(1) ホットラインの構築状況（5弱以上）

26市22町8村と構築済み

都道府県	ホットライン構築数
熊本県	13市18町7村
鹿児島県	5市3町
宮崎県	2市1村
佐賀県	1市1町
福岡県	2市
長崎県	3市

(2) TEC-FORCE【現時点 69人派遣】（これまでのべ96人・日（予定含む））

○リエゾン：【現時点 22人派遣】（これまでのべ35人・日（予定含む））

○JETT：【現時点 6人派遣】（これまでのべ16人・日（予定含む））

○被災状況調査班等：【現時点 41人派遣】（これまでのべ45人・日（予定含む））

リエゾン派遣先		派遣元	7/28	7/29	合計
都道府県	市町村等		13	22	35
熊本県	熊本県庁	九州地整	2	<u>2</u>	<u>4</u>
長崎県	長崎県庁	九州地整	2	0	2
鹿児島県	鹿児島県庁	九州地整	2	0	2
熊本県	八代市	九州地整	2	2	4
熊本県	宇城市	九州地整	2	2	4
熊本県	氷川町	九州地整	2	2	4
熊本県	熊本県庁	本省（住宅局）	0	1	1
熊本県	熊本県庁	九州運輸	1	1	2
熊本県	熊本県庁	国総研	0	1	1
熊本県	熊本県庁	港空研	0	1	1
熊本県	熊本県庁	港空研	0	1	1
九州地整		本省（港湾局）	0	1	1
熊本県	益城町	本省（航空局）	0	2	2

熊本県	益城町	大阪航空局	0	4	4
熊本県	熊本県庁	国土地理院	0	2	2

JETT 派遣先		派遣元	7/28	7/29	合計
都道府県	市町村等		6	10	16
熊本県	熊本県庁	福岡管区气象台	2	6	8
長崎県	長崎県庁	福岡管区气象台	2	2	4
佐賀県	佐賀県庁	福岡管区气象台	2	2	4

被災状況調査班等派遣先		派遣元	班	詳細	7/28	7/29	合計
都道府県	市町村等				4	41	45
熊本県	熊本市	本省	先遣調査班	上下水	0	3	3
熊本県	熊本県庁	九州地整	先遣調査班		0	5	5
熊本県	熊本県庁	九州地整	広報班		0	2	2
熊本県	宇城市	九州地整	先遣調査班		0	4	4
熊本県	氷川町	九州地整	先遣調査班		0	4	4
熊本県	八代市	九州地整	先遣調査班		0	4	4
熊本県	八代市	九州地整	被災状況調査班	ヘリ調査	2	3	5
熊本県		九州地整	港湾空港班		0	2	2
九州地整	本局	中国地整	先遣班		0	4	4
熊本県	熊本市	中国地整	応急対策班	給水支援	0	3	3
九州地整	本局	四国地整	先遣班		0	4	4
熊本県	熊本市	四国地整	被災状況調査班	ヘリ調査	0	1	1
熊本県	熊本地方	国土地理院	被災状況調査班	航空測量グループ	2	2	4

(3) 災害対策用ヘリコプター等による被災状況調査

- ・ はるかぜ号 7/28 18:00 から調査を開始し 18:40 まで調査を実施
7/29 11:00 から調査中
- ・ 愛らんど号 7/29 13:40 から調査中

(4) 災害対策用機械等派遣先

- 散水車（給水機能付）：現時点派遣 4 台（これまでのべ 5 台・日）
- 照明車：現時点派遣 13 台（これまでのべ 15 台・日）
- 対策本部車：現時点派遣 1 台（これまでのべ 2 台・日）

機械名	都道府県	活動内容	台数	稼働	待機	移動	撤収	その他
散水車（給水機能付）	熊本県	給水支援	4	2		2		7/28～
	小計		4	2		2		

照明車	熊本県	夜間作業 支援・前 進配備	13		8	5		7/28～
	小計		13		8	5		
対策本部車	熊本県	後方支援	1		1			7/28～
	小計		1		1			

4 国土交通省の体制等

(1) 大臣指示 (7/28 18:29)

(2) 国土交通省 非常災害対策本部会議

(第1回 7/28 19:00、第2回 7/28 22:30、第3回 7/29 10:30)

(3) 体制等

○非常体制：本省、九州地整、九州運輸、気象庁、地理院、国総研、土研、建研

○注意体制：四国地整、四国運輸

5 気象庁の対応状況

- ・気象庁本庁記者会見 (7/28 17:30、20:30)
- ・気象庁災害対策本部 (7/28 21:00)
- ・気象庁では、令和8年7月28日16時27分頃に熊本県熊本地方で発生した地震について、その名称を「令和8年熊本地震」と定めた。
- ・気象庁ホームページに令和8年熊本地震のポータルサイトを開設。
- ・土砂災害に関する警報等の暫定的な運用開始 (7/28)
 - ・通常基準の7割：熊本県宇城市、氷川町、熊本市、八代市西部、宇土市、美里町、益城町、合志市、大津町、西原村、御船町、上天草市、芦北町、嘉島町、甲佐町
 - ・通常基準の8割：熊本県八代市東部、山鹿市、菊池市、菊陽町、水俣市、天草市、津奈木町
長崎県南島原市
鹿児島県薩摩川内市、さつま町、長島町
- ・各地の気象台は、ホットラインや記者会見、説明会等を実施するとともに、JETT（気象庁防災対応支援チーム）の派遣により、関係する自治体等に地震活動等の状況について説明を行っている。

6 海上保安庁の対応

○対応勢力

(1) 巡視船艇・航空機

- ①巡視船艇 5隻 (延べ20隻)
- ②航空機 1機 (延べ8機)
- ③測量船 2隻 (延べ2隻)

(2) 人員

機動救難士 0名(延べ4名)

(参考 特殊救難隊5名 北九州基地前進配備中)

(3) リエゾン

福岡県庁 0名(七管区海上保安官)(延べ2名)

熊本県庁 2名(十管区海上保安官)(延べ2名)

長崎県庁 5名(七管区海上保安官)(延べ7名)

(4) 航行警報 2件

(5) 海の安全情報 1件

○被害状況

巡視船艇・航空機により被害状況調査実施中

現在まで、海上における被害情報なし

○その他参考事項

(1) 給水支援

巡視船かんばい 搭載水量約570トン(基地出港時)

→午後1時00分 八代港入港予定

巡視船さつま 搭載水量約170トン(基地出港時)

→午前11時30分 三角港入港済(給水作業準備中)

(2) その他

・八代港湾合同庁舎(熊本海上保安部八代海上保安署)(業務継続中)

→外壁亀裂、断水

・三角港湾合同庁舎(熊本海上保安部)(業務継続中)

→屋内壁面亀裂、天井から若干量の水漏れ、断水

・佐敷港計石西防波堤灯台(傾斜)

・特殊救難隊5名 北九州基地前進配備中

・測量船等による緊急調査(海底障害物調査等)

・測量船さくらひびき 回航中(八代港周辺海域)

・測量船平洋 前進配備中(八代港周辺海域)

・職員、家族の被害なし

7 国土地理院の対応状況

・国土地理院災害対策本部会議(7/28 19:30、23:00、7/29 11:00)

・被災状況調査のため、国土地理院の測量用航空機「くにかぜ3」及び民間航測会社の航空機4機により、空中写真を本日から順次撮影予定(TEC-FORCEとして国土地理院職員2名派遣)。

・電子基準点による地殻変動の情報をHPにて公開

・活断層図及び地形分類データをHPにて公開

- ・ 7/29 リエゾンを熊本県庁に派遣予定（TEC-FORCE として国土地理院職員 2 名派遣）。
- ・ 「だいち 2 号」観測データの干渉解析による地殻変動の情報をHPにて公開

8 国総研・土研・建研の対応状況

- ・ 国土技術政策総合研究所第 1 回災害対策本部会議（7/28 19:00）
- ・ 国土技術政策総合研究所第 2 回災害対策本部会議（7/28 22:30）
- ・ 国土技術政策総合研究所第 3 回災害対策本部会議（7/29 10:30）
- ・ 国土技術政策総合研究所 道路関係、建築関係、港湾関係 計 6 名
職員派遣
- ・ 土木研究所 第 1 回災害対策本部会議（7/28 20:00）
- ・ 建築研究所 災害対策本部設置（7/28 17:10）

以上

問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 宮本 代 表：03-5253-8111 内線35-822 直 通：03-5253-8461
